

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
高萩市	水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

- ・ ⑦その他
- ・
- ・

(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)

PFIの検討をH25に行った結果、現在の経営体制となっているため。人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで、精一杯であり、必要な知見、ノウハウの不足もある。また、PFIを含め引き続き改革に向けた検討等を行っていく。

(今後の経営改革の方向性等)

平成28年度に作成した高萩市水道ビジョンの中で、2つある浄水場のあり方について費用面での検討をしている。費用面では、自然流下による浄水場に集約した方が良いと考えるが、集約した場合の問題点等をさらに精査する必要がある。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
高萩市	工業用水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

- ・ ⑦その他
- ・
- ・

(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)

PFIの検討をH25に行った結果、現在の経営体制となっているため。人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで、精一杯であり、必要な知見、ノウハウの不足もある。また、PFIを含め引き続き改革に向けた検討等を行っていく。

(今後の経営改革の方向性等)

平成28年度に作成した高萩市工業用水道事業基本計画に基づき、料金等についても検討していく。